



報道関係者各位

環境負荷やCO₂排出量の削減に向けて 西穂積配水場で小水力発電を実施します

茨木市では、西穂積配水場（西穂積町4番4号）において、環境負荷やCO₂排出量の削減を推進するため、大阪広域水道企業団から受水する際の水力を有効活用した小水力発電事業を実施します。

本事業は、本市の「市有財産等の有効活用に係る民間提案制度」における民間提案を事業化したもので、市は、公募型プロポーザルを経て選定された株式会社DK-Powerと令和6年2月19日に協定を締結しました。

協定に基づき、市は同社に配水場敷地の使用を有償で許可し、同社は発電設備の設置及び維持管理を行います。

発電開始は令和6年12月末ごろを予定しており、発電量は一般住宅約60軒分の発電量に相当する年間約18万kWh、CO₂排出量の削減効果は年間約79.6トンとなります。災害等により停電となった場合には、発電設備に搭載されている蓄電池により携帯電話等への給電が可能であるほか、本事業の実施により、市では、土地の目的外使用料及び受水圧の余剰エネルギー使用料として年間で約33万円、固定資産税として20年で約600万円の歳入を見込みます。

本市では、本事業を含め、今後もCO₂排出削減など、環境への配慮に係る取組を推進してまいります。

■協定の名称

茨木市水道部西穂積配水場小水力発電事業に係る協定

■協定の相手方

株式会社DK-Power（大阪府吹田市垂水町三丁目21番10号、代表取締役 松浦哲哉）



協定書を手にする福岡市長（左）と松浦代表取締役（右）
（令和6年2月27日撮影）



【本件に関する問合せ先】

協定に関すること

水道部総務課長

電話：072-620-1690

小水力発電に関すること

水道部浄水課長

電話：072-643-6167